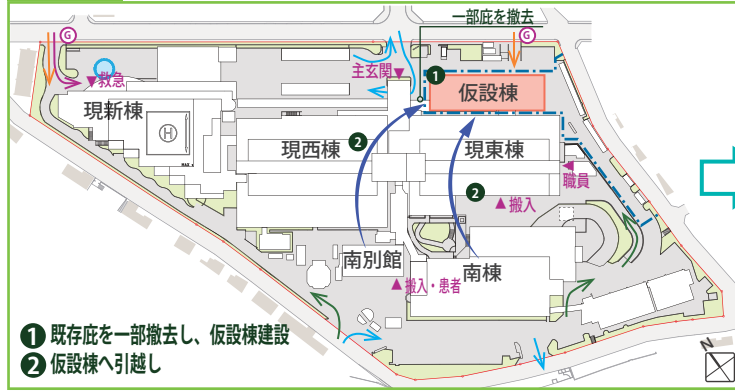
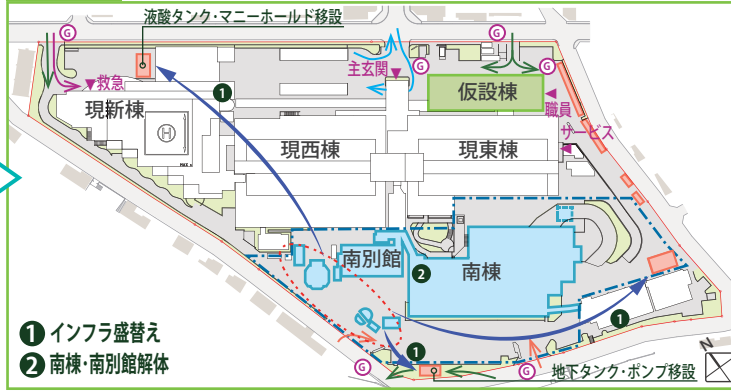


※建替計画は今後、変更となる場合があります。

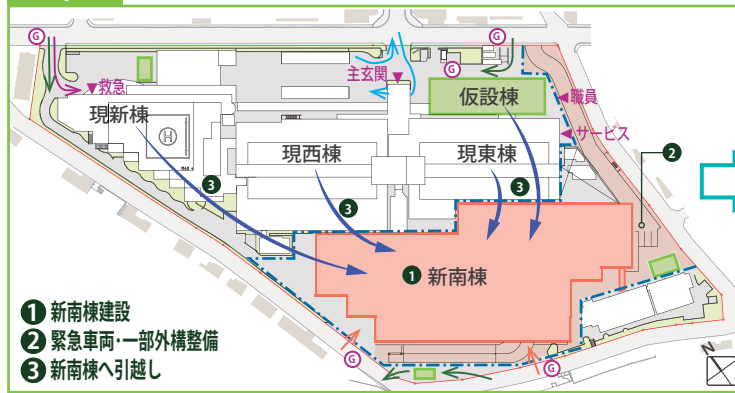
Step.1 仮設棟建設 ⇒ 仮設棟へ引越



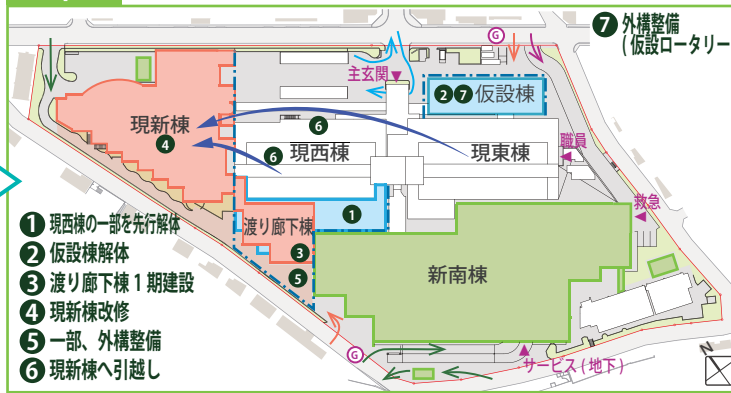
Step.2 インフラ盛替え・南棟および南別館解体



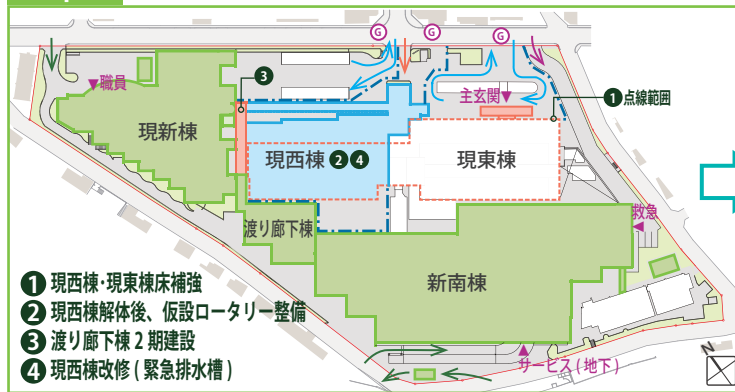
Step.3 新南棟建設 ⇒ 引越 ⇒ 新南棟オープン



Step.4 仮設棟解体 ⇒ 渡り廊下棟建設・現新棟改修 ⇒ 引越



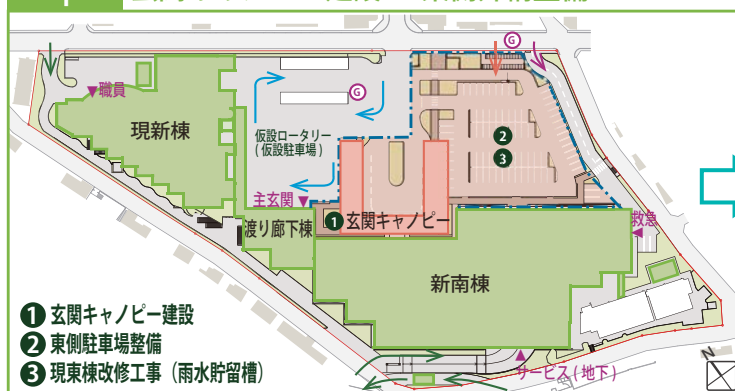
Step.5 既存棟の床補強及び現西棟解体 ⇒ 渡り廊下棟建設・現西棟改修



Step.6 現東棟解体及び現東棟地下改修



Step.7 玄関キャノピー建設 ⇒ 東側外構整備



Step.8 西側外構整備 ⇒ グランドオープン



問い合わせ先：青梅市立総合病院 施設課 TEL 0428-22-3191(代)



※イメージ図は今後、変更となる場合があります。 株式会社 内藤建築事務所

施設整備方針

■ 1\_ 病院の理念・基本方針

**理念**  
私たちは、快適で優しい療養環境のもと、地域が必要とする高度な急性期医療を、安全かつ患者さん中心に実践します。

**基本方針**  
・私たちは、清潔な病院づくりに努力します。  
・私たちは、親切な病院づくりに努力します。  
・私たちは、信頼される病院づくりに努力します。  
・私たちは、自立できる病院づくりに努力します。

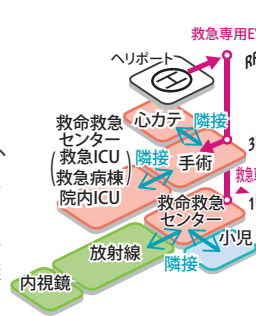
■ 2\_ 新病院の概要

所在地	東京都青梅市東青梅4丁目16番地の5
病床数	501床
敷地面積	約 22,700 m <sup>2</sup>
建築面積	約 9,360 m <sup>2</sup>
延床面積	約 54,430 m <sup>2</sup> (容積率不算入面積含む)
構造	鉄骨造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 他
規模	地下2階/地上8階/塔屋階2階建
駐車台数	284台
診療指定	・救命救急センター ・地域がん診療連携拠点病院 ・第二種感染症指定医療機関 ・東京都周産期連携病院 ・地域医療支援病院 ・エイズ診療協力(拠点病院)指定 ・東京都災害拠点病院 等

■ 3\_ 新病院の施設整備方針

1 救命救急センターのさらなる強化を図る病院づくり

- 1階救命救急センターと屋上ヘリポートを直結する救急専用エレベーターを整備
- 手術部門、救急病棟、救急ICU、院内ICU、心カテ室をワンフロアに集約し、救急専用エレベーターに隣接配置



2 高度急性期医療・高度専門医療を強化・拡充する病院づくり

- 臓器別センター化
- 地域がん診療連携拠点病院としての機能強化
- 血液疾患治療基幹病院としての機能強化
- 東京都周産期連携病院としての機能強化と小児救急体制の整備
- 救急病棟や集中治療室(ICU)の機能強化
- 手術部門の機能強化
- 放射線部門の機能強化
- 第二種感染症指定医療の機能強化

3 災害に強い病院づくり

- 新南棟には、免震構造を採用し耐震性を機能強化
- 講堂やエントランスホールに医療設備を設け、多くの被災者を受け入れ
- ライフラインの多重化やライフライン途絶時に3日間機能維持が可能な設備を整備
- 現東棟地階を備蓄倉庫に活用

4 地域の人々や職員に愛される病院づくり

- 紹介患者対応や医療相談、入退院受付等の窓口を一体化した、患者支援センターを整備
- 病室個室を主体とし、プライバシーに配慮
- 母子同室化する等、子育てに優しい産科病棟を整備
- スタッフの交流、食事や休憩用スペース「スタッフ commons」を現新棟に整備

5 環境に配慮した病院づくり

- 建物への熱負荷を低減できる複層ガラス、屋上緑化を採用
- 都市ガスによるマイクロコージェネレーションシステムの導入を検討
- 節水型器具を採用し、中水や井水利用の導入を検討

6 病院運営をしながらの安全かつ合理的な建替計画

- 現西棟、現東棟を継続利用し、引越し回数を最小限に留める等、患者や職員の負担を軽減
- 現新棟改修工事は、安全かつ短期間で工事
- 来院者車両、サービス車両、工事車両の動線に配慮した計画



